

関東教区の宣教を考える集いのご案内

テーマ 「教会と子ども Part2」

ーイキイキした礼拝・イキイキした子どもー

昨年の「関東教区の宣教を考える集い」では、テーマを「教会と子ども」ーすべての人がイキイキとするためにとし、「子どもも大人も共に」育つことを考えました。「子どもと大人が共に守る礼拝」を教会暦の一年間に沿って体験し、埼玉新生教会のプレイズファミリーの皆さんのさんび溢れる礼拝も体験させていただきました。

教会に子どもが少なくなり、教会学校の取り組みに限界を覚えざるをえない現実があります。そんな中で、「礼拝で子どもが育つ」ことは、「それならできるかも」のヒントにつながるのではと思うのです。

今年は、「教会と子ども Part2」として、「こどもさんびか」改訂版をたっぷり歌い、子どもに開かれた礼拝を学んでみたいと思います。礼拝の中でのさんびかの位置づけや意味、さんびかがもたらす恵みを学びながら、「さんびかを通してイキイキしよう！」を体験しましょう。去年に続いて、子どもたちにもぜひ参加をお願いしたいと思います。大人も子どもも集まりましょう！
(関東教区宣教部委員会)

日時：2016年7月18日(月・祝日)10時30分～16時00分

場所：日本基督教団埼玉新生教会

内容：お話しとさんびか指導

講師：塚本潤一さん

(日本基督教団芦屋浜教会牧師・同志社女子大学嘱託講師)

教会紹介「こんな取り組み、しています」

参加費：500円(昼食は各自ご持参ください)

子どもは参加費は無料です。昼食のみご用意ください。

※交通費補助：申請により往復交通費6千円以上の方には補助をいたします。

☆子どもたちにもぜひ参加をお願いしたいと思います。

午前中の講演の時間には、並行して集まった子どもたちのためのプログラムを用意します。手作りの楽器を作り、それを午後のさんびの時間に使いたいと考えています。子ども同士も、教会を超えてお友だちになりましょう。

○このチラシを教会ごとに印刷くださって、教会内で配布いただければ幸いです。